

志太榛原地域及び静岡地域大規模氾濫減災協議会に出席



志太榛原地域



静岡地域



「みずからくん」



「水から大王」



「みずからちゃん」

同協議会の周知・広報用マスコットキャラクター

概要：

平成30年5月23日に、島田市役所で開催された「志太榛原地域大規模氾濫減災協議会」及び平成30年5月29日に、静岡県静岡総合庁舎で開催された「静岡地域大規模氾濫減災協議会」に、中村台長が同協議会メンバーとして出席し、減災に関する平成29年度の実績と平成30年度の実績予定を報告しました。

平成27年9月に関東・東北地方で発生した豪雨災害を契機に、国は「水防災意識社会再構築ビジョン」を作り、各地域において、河川管理者・都道府県・市町村等からなる協議会等を新たに設置して減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進する仕組みづくりを進めてきました。静岡県内でも、平成28年度から国管理河川、県管理河川の流域で協議会が組織され、それぞれの河川の流域における取組が進められてきました。そして、今回、流域が近接する国と県の協議会が統合され、志太榛原地域、静岡地域でそれぞれ一つの協議会の枠組みのもとに減災の実績を進めることとなりました。

今後とも気象台は、平時における防災気象情報や水害に関する周知・広報、防災教育、大雨時における適切な情報提供と協議会の枠組みの中での危機感の共有等を通して、協議会の構成機関として減災に取り組んで参ります。

(参考) 国土交通省「水防災意識社会再構築ビジョン」 <http://www.mlit.go.jp/river/mizubousaivision/index.html>